

世界に誇れる

私たち

主権者の手だ

「9条」の理念を

平和憲法を

かみくに輝かせよう！

平和と家族の

笑顔のために

守りまじょう



憲法9条は、「もう二度と戦争はしない」という気持ちから、「戦争の放棄」「戦力の不保持」「交戦権の否定」をうたっています。

世界に例を見ない9条によって、この60余年、日本は「戦争しない国」を実現してきました。ところが、この9条を変え、日本を「戦争のできる国」にしようとする動きが強まっています。安倍首相は任期中にも憲法を変えると明言しています。

戦争で家族を失ったり、国のために人を殺したりする時代はもう二度と来てほしくありません。私たちの子供、さらにその子供の世代になっても。

そんな願いを込めて、9条改悪に断固反対し平和憲法を守り続けましょう。

<憲法労組連> 9条を守りたい。その大きな目的のために、産業分野の違いを乗り越えて手を取り合って結成されたのが、憲法労組連（憲法改悪反対労組連絡会）です。連合や全労連などに属していない中立系の産業別組合 12 団体で構成しています。2004 年 7 月の発足以来、シンポジウムやシリーズ学習会を開催、市民団体などとも連帯し平和と憲法を守る大きなうねりをつくりたいと取り組んでいます。

参加団体：映演共闘、航空連、私大教連、出版労連、新聞労連、全建総連、全港湾、全倉運、全損保、全大教、全農協労連、電算労

憲法改悪反対労組連絡会（憲法労組連）：新聞労連気付
〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-17（井門本郷ビル6階）
TEL 03-5842-2201 FAX 03-5842-2250

平和憲法の改悪に反対する要請署名

<要請の趣旨>

日本国憲法は、悲惨な戦争と多くの犠牲・惨禍の反省から、国民の平和と民主主義の願いをこめて生み出されました。しかし、いま、その平和が、くらしが脅かされようとしています。日本国民が、戦争に巻き込まれていくのではないかと懸念する人が増えています。

わたしたちの中には、戦争の惨禍、殺りくと破壊の恐ろしさ、むなしさを経験している仲間もたくさんいます。核廃絶、戦争反対はすべての人々の願いであるはずで、二度と戦争を起こさないために、平和憲法をしっかり守り、活かしていくことこそ日本に求められている国際的役割りと確信しています。

わたしたちは、平和憲法の改悪に反対します。

<要請事項>

憲法9条の改悪を行わないでください。

氏名	住所

この署名は、すべての政党・会派の国会・地方議員、首長などへの要請に活用します。

(個人情報保護の立場から、署名の住所・氏名を他の目的に使用することはありません)

取り扱い団体名

この署名は憲法労組連がよびかけています

憲法改悪反対労組連絡会構成単産・団体

映画演劇関連産業労働組合共闘会議／航空労組連絡会／全国建設労働組合総連合／全国農業協同組合労働組合連合会／全国大学高専教職員組合／全日本港湾労働組合／全日本倉庫運輸労働組合同盟／全日本損害保険労働組合／電算機関連労働組合協議会／日本出版労働組合連合会／日本私立大学教職員組合連合／日本新聞労働組合連合／(50音順)